

CHALLENGED

ちゃれっ子通信

発行：2007年1月10日

増刊号

今春より築84年古民家をお借りします

共に新たな拠点創りませんか。

【ご協力をお願い】

こんにちは。日頃は、特定非営利活動法人チャレンジドの活動にご理解、協力頂きまして誠にありがとうございます。チャレンジドが美浜で活動し始めて、4回目の春を迎えることとなりました。これまで、美浜、南知多において、障害者の地域生活を支える団体として、ささやかながら活動をしてきました。この3年間で、300名以上の方が、障害者の地域生活を支えるボランティアとしてヘルパーとして、イベントに参加して頂くことができました。また、美浜、南知多に住む、30名の障害者が、チャレンジドを利用し、地域で生き生きと暮らすことができております。

こうした活動の中から、「放課後や休日に、障害児も安心して遊べる拠点がほしい(放課後支援)」「障害学生同士が、互いに情報をもったり、悩みや経験を共有できる場がほしい(ピアサポート)」「日中、地域の仲間と交流したり、自分の得意なことを生かして活動できる場がほしい(日中の居場所)」などの声が挙がり、今回、築84年の古民家を活用して、そのような声を実現していこうと取り組んでおります。

そこで、今回、一緒に「新たな拠点を創る」お手伝いをして頂ける方を募り、お願いすることとなりました。古民家の活用の仕方を共に考えて頂ける方は、チャレンジド事務局までご連絡頂きますようお願いいたします。

【荘厳なたたずまい：西川邸】

・お借りできる古民家は、蔵、離れ、門で囲まれた、大きな屋敷。そのうち、母屋の5部屋と台所、トイレ、風呂等を借りることになりました。



こんな活用方法を考え中です

1、多目的な地域の福祉拠点として活用する。

障害をもった人の日中の活動の場としてだけでなく、地域の人とのつながりの場を目指す。

2、障害当事者の主体的な活動を場として活用する。

障害学生・当事者の交流会、親同士の勉強会、自立生活プログラムを実施していく。

3、ヘルパーステーションの事務所として活用する。

利用者、ヘルパーにとって身近なヘルパーステーションを目指す。

協力してほしい事

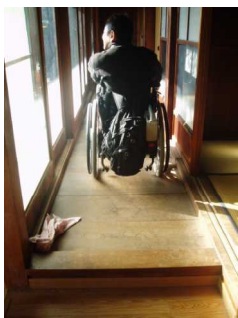
- ・古民家の活用の知恵を (プロジェクト会議に出席や専門的知識を活かしてもらいます)
- ・掃除、引越し手伝い (2月中に引越すする予定ですので、引越し当日をお願いします)
- ・広報・資金集めの活動への協力 (改修には多くの費用がかかります資金集めに協力してください)
- ・不用品の寄付 (古民家で使えるものを探しています)
- ・プロジェクト事務局の運営補助

皆様のプロジェクトへの参加をお待ちしております。

古民家再生ブログ更新中！

http://blog.livedoor.jp/kominka_cha/

ご不明な点等ありましたら、気軽に事務局までお尋ね下さい。



【発行】

特定非営利活動法人

チャレンジド

編集責任者：藤垣 直也

〒470-3233

美浜町大字奥田字御茶銭124-1

サンガーデン美浜A棟101号室

TEL/FAX 0569-87-6727

E-mail: npochallenged@yahoo.co.jp

